

【資料2】

子ども・子育てに関するヒアリング結果概要報告（平成26年3月時点）

■計画策定において、現状の聞き取りと課題抽出のため、子育ての当事者及び支援に従事されている方・団体にヒアリング調査を実施

日時・対象	ヒアリング内容概略	計画策定に係る事項
<p>平成25年12月18日（水） 成美大学 留学生（7名） ※全員が中国からの留学生</p>	<p>【中国の子育てについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出産後、母親が仕事に復帰する場合に預ける場所がなければ、遠くの祖父母に預けて何年かは子どもと別居する場合もある。 ○「中国は、子育てのために仕事を辞めることはない」 	<ul style="list-style-type: none"> ○中国と比較して、福知山市は身近に子どもを預ける親族がなくても、子ども0歳～預ける事ができる公共の施設があり、仕事を継続する事ができる環境である。 ○親族に子どもを預ける事を常態とされている中国の方にとって、預けたい親族が身近にいないことは不安である。 →福知山で子育てをする日本以外の国籍の方への配慮が必要
<p>平成25年1月20日（月） 私立幼稚園 園長・教頭他（4名）</p>	<p>【私立幼稚園からの御意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新制度になっても私立・公立の別なく幼稚園教育は大切なものとしてとらえてほしい。 ○市と私立幼稚園のパイプを太くして幼稚園教育の充実を図りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園に対するニーズを把握した上で、公立幼稚園体制の今後の方向性を定め、私立幼稚園には十分な情報提供と意向調査を実施していく。

<p>平成25年3月5日(水) 子育てをする保護者と支援者 (7名)</p>	<p>【保護者からの御意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どこに行けば他の親子と交流することができるのかが分からない。(他の親と交流する場・他のお子さんと我が子を交流させる場がない) ○児童館や子育て支援センターでの行事予定がネットなどで分かるようにしてほしい。 ○「子ども家族館」のような親子連れが集う施設があれば他市に誇れる施設となる。 ○地域での他の世代とのつながりがあれば子どもの育ちに良いと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援拠点事業の充実と広報が必要。 ○親子の孤立化の防止。 ○親同士・子ども同士のふれあいの場の充実が必要。
--	---	---

- 現在、子育ての当事者・支援者へのヒアリングとして「下六人部保育園の保護者会役員」「ひとり親家庭の保護者とひとり親家庭の支援者(母子寡婦福祉会役員)」に対して、子育てに関する調査票を配布し調査を実施しています。
- 今後、「障害のある子どもの保護者」へのヒアリングを予定しています。
- 「父子家庭」へのヒアリングを検討